

総合病院 鹿児島生協病院 医局学術誌

医報

Vol.19 2021.7

目

次

巻頭言	総合病院鹿児島生協病院副院長 春田弘昭	1
臨床研究		
鹿児島生協病院・谷山生協クリニックでの降圧薬の変遷(2012~2018)		
ー降圧薬の現状は製薬メーカーの企業戦略を反映しているー	馬渡耕史	2
心房細動の心拍数調整療法の変遷、ジゴキシンと β 遮断薬		
ーガイドラインにも申すー	馬渡耕史	9
鹿児島生協病院・谷山生協クリニックの抗凝固療法の現況	馬渡耕史	16
鹿児島生協病院・谷山生協クリニックでの糖尿病経口薬の変遷		
高薬価・新薬とどう向き合うか	馬渡耕史	23
症例報告		
肺がん検診で発見された瘤形成を伴う冠動脈-肺動脈瘻の1例	馬渡耕史	31
大動脈縮窄症にStanford B型急性大動脈解離を発症した1例	馬渡耕史	35
大動脈ステントグラフト挿入術後に大動脈食道瘻を合併した1剖検例	馬渡耕史	43
経過中にintramural bloodpools(IBPs)所見を認めた		
ulcer-like projection 型Stanford B 急性大動脈解離の1例	馬渡耕史	52
細菌性髄膜炎と感染性心内膜炎を合併したMSSA菌血症症例	山口浩樹	58
著書・論文		
その皮疹、本当にアレルギー?	小松真成	62
学校医による「いのちの始まりと終わり」の授業	西畠 信	67
超高齢者の救急医療の悩ましき	平野慎一郎	72
胃切除後の難治性偽性腸閉塞の1例	吉田真一	74
胎児期に心疾患を診る:鹿児島県の25年の総括と胎児治療	西畠 信	77
出生前診断を考える:小児科医の立場から	西畠 信	85
99m Tc-Sn-colloid シンチグラフィーで診断し胸腔鏡下修復術を施行した		
CAPD横隔膜交通症の2例	森下繁美	95
関節リウマチに合併したアミロイドーシスによる慢性腎臓病(ステージ5)患者に		
トシリズマブ投与後、透析離脱し長期予後が良好な一例	中島悟	102
味方を増やそう!鹿児島ICD奮闘記	山口浩樹	106
これだけは覚える!感染症診療に必要な微生物の知識	沖中友秀	111
ニュースをズバツと解説!世界の動き日本の動き	山口浩樹	119
肝臓癌を合併した小腸GISTの1例	平野慎一郎	120
著書・論文一覧		123
学会発表・抄録		124
臨床病理症例検討会 (2015年4月~2017年3月)		208
投稿規定について		364

巻頭言

総合病院 鹿児島生協病院 循環器内科
春田 弘昭



2019年12月に中国 武漢市で初めて検出されたとされ（それ以前から世界中に広まっていたという報告もあるようですが…）2020年に入り、世界中で感染が拡大（パンデミック）した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）（以後コロナ）は、日本でも大流行し、2021年3月の本稿執筆時でも依然として収束の兆しが見えていません。

この1年で世界中の様々な変革が見られるようになりました。人が集まる機会は極端に減り、人々は感染予防策を徹底し、「ソーシャルディスタンス」という言葉が注目されるようになりました。今や新しい生活様式がすっかり定着した感があります。

医学の世界でもコロナ禍で学会が行われなくなった反面、インターネットを介したオンライン開催が中心となり、今や完全に新しい形で行われることが主流になりました。

2021年3月の現時点で、ようやくコロナウイルスに対するワクチン接種が開始され、今後の感染収束への切り札としての役割が期待されています。

（2021年3月時点では）まだまだ予断を許さない状況はしばらく続きますが、一人一人がしっかり自覚を持ってこの難局を乗り越えていきたいものです。

さて、この度鹿児島生協病院医報第19号を発刊することが出来ました。

このコロナ禍でも多くの先生方は学術活動に励んでいただいております。今回も学会発表、研究会での発表、論文投稿、さらに専門医、認定医取得などの成果を上げていただいております。これからも我々の医療活動を全体で共有していけるよう、医報の発刊も速やかに行なっていきたいと編集側も考えております。